

とよた市民福祉大学(第10期)・市民公開講座を開催!!!

とよた市民福祉大学の第1回の講義を「市民公開講座」として開催いたします。

今年度は、「続:私の好きな風景」をテーマに、(福)全国社会福祉協議会会長、元厚生労働事務次官の村木厚子(むらきあつこ)氏による講演及びとよた市民福祉大学運営委員長の山村史子氏との対談を行います。この機会にぜひ、はじめの一歩として福祉を学んでみませんか。

①日時: 6/14(土) 午後1時から午後3時30分 ②場所: 福祉センターホール

③定員: 540名 ④参加費: 無料 ⑤対象者: どなたでも

⑥申込: 5/10(土)より電話、FAX、メールなどで、

以下問合せ先にてお申込みください。

【問合せ先】共生推進課 TEL:31-1294 FAX:33-2346 MAIL:vc@toyota-shakyo.jp



講師(村木氏)

ご寄付ありがとうございました

【令和6年11月1日～令和7年1月31日の寄付者一覧】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名は、寄付者の意向に準拠しています。

《市社会福祉協議会への寄付》

株式会社JAあい豊田サービス、故・武田英雄、白石社会保険労務士事務所、豊田市高年大学10期生、長興寺青年同志会、上郷GOGOフェスティバル実行委員会、岡本修司、坂野良子、石釜倶楽部、豊田東名ライオンズクラブ、大澤敏之、安藤君衛、小栗和佳子、長谷川敦男、NGOインターナショナル・ボランティアグループ、加藤佳久、杉山維大、梅田康司、AGC労働組合愛知支部、磯谷公明、名古屋センター・深田倉庫杯ゴルフコンペ、豊寿園募金箱、森永乳業株式会社、築瀬国男、豊田市教育自主研究グループ(音楽)、日本発条労働組合豊田支部

《子ども基金への指定寄付》

わくわく情報局ぼらりん、安斎久美、えぶろんフーズ株式会社、塚本久子、杉山維大、AGC労働組合愛知支部、公益財団法人豊田市文化振興財団・豊田文化団体協議会、林テレンプ株式会社、河合岳史、一般社団法人みつわ

《地域福祉活動への寄付》

杉山維大

《物品の寄付》

旭もくもく会、トリニティ工業株式会社、ひまわりネットワーク株式会社、環境の保全を推進する協定協議会、若林交流館、前林地域ふれあいまつり実行委員会、大豊工業株式会社、東山小学校、豊南地区民生委員児童委員協議会、末野原地区コミュニティ会議地域福祉委員会、杉浦謙二、豊田信用金庫、文具みなもと

義援金へのご協力ありがとうございました

【令和6年11月1日～令和7年1月31日】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名および送金先は、寄付者の意向に準拠しています。

《期間中に受け付けた義援金名称: ウクライナ人道危機救援金、レバノン人道危機救援金、令和6年7月25日からの大雨災害義援金、令和6年能登半島地震災害義援金、令和6年9月能登半島大雨災害義援金》

村上透、美里四区自治会、中京大学児童福祉部バレーアート「キュート12」、豊田市南部早朝ソフトボールリーグ、豊田市役所2階募金箱、竜神ふれあいまつり実行委員会手芸チャリティブース、益富ふれあいまつり実行委員会、花本自治会、ボーイスカウト豊田地区協議会、美里ふれあいフェスタ実行委員会、愛知県立豊田西高等学校、昆虫公園管理事務所、末野原ふれあいまつり実行委員会、末野原地区高齢者クラブ連合会、とよしん信友会、梅坪台ふれあいまつり実行委員会募金カフェ、梅坪台交流館募金カフェ、愛知県歯科医師会囲碁クラブ、前林地域ふれあいまつり実行委員会、岩崎克弘、よつば会、まどいの丘義援金箱、小原中学校3年生四季桜まつり義援金箱、すみれ会、福祉センター義援金箱、美里ロビー朝市、豊田市上郷地区二十歳のつどい実行委員会

＜豊田市社会福祉協議会連絡先一覧＞

TEL	FAX	TEL	FAX	TEL	FAX
●総務課(豊田市福祉センター)	34-1131 32-6011	●上郷出張所	41-5088 41-5099	●旭支所	68-3890 68-2801
●共生推進課	31-1294 33-2346	●猿投出張所	41-3082 41-3083	●足助支所	62-1857 61-1115
●くらし応援課	31-9671 33-2346	●高岡出張所	85-7720 85-7733	●稲武支所	82-2068 82-3604
●基幹包括支援センター	63-5279 63-5281	●高橋・松平出張所	85-1120 85-1122	●小原支所	65-3350 65-3705
●障がい者総合福祉会館	34-2940 35-2833	●豊寿園	27-2200 28-7343	●下山支所	90-4005 90-2419
				●藤岡支所	76-3606 76-3608

※とよた社協だよりの発行には社協会費・共同募金配分金が使われています。



WELFARE INFORMATION

第179号
令和7年5月発行

社会福祉法人
豊田市社会福祉協議会

〒471-0877

愛知県豊田市錦町1-1-1

TEL (0565) 34-1131

https://toyota-shakyo.jp/



安心して自分らしく生きられる 支え合いのまちづくりのために 社協会費にご協力をお願いします

「豊田市社会福祉協議会(社協)」とは?

地域における社会福祉の推進を図るため、地域住民と協働して、すべての人が互いに助け合い、安全で安心して暮らすことができるぬくもりのあるまちづくりを目指す「公共性」「公益性」の高い民間組織です

障がいを理解するための実践教室



地域ふれあいサロンの支援



とよた市民福祉大学



車いす・福祉車両の貸出



ボランティアセンターの運営



社協会費について

社協は皆様から寄せられた会費、寄付金等の民間財源、市や県社協の委託料等の公的財源で運営しております。社協の活動にご賛同いただける場合には、ぜひ会員としてご協力をお願いいたします。

※普通会員:300円以上1,000円未満(300円未満は協力費として受領させていただきます。)

※賛助会員:1,000円以上

●普通会員・賛助会員世帯が火災等により被災された場合には、会員見舞金を加算いたします。

●ご協力は強制ではありません。

●ご協力いただいた会費は、所得税法第78条の寄附金控除の対象となり、「個人領収書」により、税制上の優遇措置が受けられます(詳細は税務署等にご確認ください)。

●個人領収書をご希望の方は、事前に右記問い合わせ先までご連絡ください。【問合せ 総務課34-1131】

皆様から寄せられた会費の主な使い道は次のページをご覧ください





令和7年度 豊田市社会福祉協議会事業計画及び収支予算の概要

豊田市社会福祉協議会は、「安心して自分らしく生きられる支え合いのまちづくり」を、豊田市民をはじめ自治区、民生委員・児童委員、地区コミュニティ会議、学校、ボランティア、福祉団体、企業及び豊田市行政等の関係の皆様と共に進めています。



支え合いの地域づくり

2億866万円

地域福祉の担い手となる人材の育成に努めます。また、誰もが自分らしく生きられる社会を目指し、困りごとのある方々を地域の中で支えていく仕組みづくりを、市民の皆様をはじめ関係機関と共に行います。

具体的な取組の一部

地域福祉人材の育成

障がいを理解するための実践教室の様子



- 障がいを理解するための実践教室の開催
- とよた市民福祉大学の開講
- 住民のための地域福祉活動実践セミナーの開催 など

地域福祉への住民参加の支援

災害ボランティア



- 防災啓発・災害対応
- 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催
- 地域のニーズに合わせた防災訓練等への協力 など

小地域福祉活動の支援

- 地域ふれあいサロンの立ち上げ運営支援
- 地域づくりの企画支援のための協議体の開催
- 地域住民や団体への福祉講話や体験会の実施 など

相談支援の充実

5億9,916万円

高齢者・障がい者・子どもを含む市民の皆様の様々な生活上の相談に応じます。課題解決に向けて関係機関と綿密に連携・情報共有をしながら、相談者が自立した生活を送れるよう支援します。

具体的な取組の一部

成年後見、権利擁護支援

市民後見人の活動の様子



- 身寄りのない方の支援の実施
- 市内の法人後見実施団体との連携
- 成年後見制度利用の相談支援
- とよた市民後見人養成講座の実施
- 家計の管理 など

高齢者の相談支援

- 高齢者総合相談対応と支援
- 認知症支援の普及啓発 など

障がい者の相談支援

- 地域の小・中学校との情報交換会
- 中山間地域の障がい者相談支援事業の実施 など

生活に困窮する世帯等の相談支援

- 生活困窮者自立支援の充実
- 生活困窮者就労訓練の受入れ
- 無料職業紹介事業の実施 など

子どもの相談支援

- 豊田市社会福祉協議会高校生等就学応援金の支給
- 子ども応援ギフトの配布
- 学習支援事業の実施 など

在宅福祉の充実

9億3,655万円

市内全域に、介護サービスが行き渡るように在宅介護事業の運営を行います。また、より良い介護サービスが市民の皆様に提供されるよう、関係機関の連携強化や介護人材確保の支援を行います。

具体的な取組の一部

在宅介護サービスの提供

デイサービス(旭支所)の様子



- 中山間地域における介護サービスの提供
- 安心・安全なサービスの提供 など

介護人材の支援確保

介護職員初任者研修



- 介護職員初任者研修の実施
- 就労につながる機会の提供(介護の仕事相談会、訪問介護職場体験) など

事業所の安定経営

- 加算の取得による介護サービスの質の向上
- ICTを活用した効率的なサービス提供の実施
- 感染症、災害時等の事業継続計画の定着化 など

法人基盤の強化

1億3,354万円

本会の事業や理念を、より多くの市民の皆様にご理解をいただくことで、社協会費、共同募金、寄付金などの自主財源の確保に努めます。また、安定的な事業継続ができるよう人的基盤を強化します。

具体的な取組の一部

- 法人化50周年記念事業の実施
- 社協会費、共同募金、寄付金等の使途の明確化
- 機関紙やホームページ等による広報活動の充実 など

指定管理施設の充実

4億7,799万円

豊田市から指定管理を受けている9施設を、地域福祉の活動拠点として活用します。また、市民の皆様にご利用いただけるよう、サービスの向上に努めます。

具体的な取組の一部

- ボランティア活動者の活動拠点
- 施設を利用した多世代交流事業等の実施
- 災害時の緊急避難場所・避難所としての協力 など

収支予算 総額 23億5,590万円 ※内部の資金移動分を除く

